発言通告書要旨(1枚目/全3枚)

			氏 名	•		
発 1	言番号 (1)	2 7	発言事項及び発言要旨 未来型商業エリア周辺道路等調査事業について 未来型商業エリアへ進出する事業者への支援策について 報道では、アウトレットモールやホテルなどで構成する複合 商業施設を建設する計画が上がっていると聞く。あわら市で は、芦原温泉駅周辺にビジネスホテル等を建てるにあたって誘 致支援をしたとのことだ。このような計画を進めるにあたっ て、加賀市では事業者に対しどのような支援策を考えているの か、当局の所見を問う。		考	
	(2)		従前からの地区計画等との整合性について 加賀ライズタウン構想の発表以来、多くの方々が、加賀温泉駅周辺の今後の発展を通して加賀市の経済が浮上することを期待している。 今回は、加賀ライズタウン構想に関連した周辺道路の調査事業とのことであるが、加賀温泉駅周辺には、以前から計画されている県道の拡幅のほか、加賀温泉駅前作見地区土地管理組合が定める地区計画では、都市計画道路を含む道路整備計画もある。それらとバランスをとることも必要だと思うが、その点を踏まえた当局の所見について問う。			
2			加賀温泉駅周辺整備の進捗状況の市民への周知について 北陸新幹線の加賀温泉駅開業が来年春に迫ってきているが、 相変わらず加賀市全体の盛り上がりが希薄である。施設整備の スケジュールや全体の整備状況、開業に向けてのPRがわかり にくいことにも大きな原因があるのではないかと思う。もっと わかりやすく市民や観光客に状況を伝える工夫が必要だと思 うが、そのようなことは企画されているのか、当局の所見を問 う。			
3			いしかわの新たな観光スタイル開発支援事業について この事業の概要について詳細に示せ。 また、想定より多くの事業者が応募してきた場合、追加補正 を考えているのか当局の所見を問う。			

発言通告書要旨(2枚目/全3枚)

		氏 名	中川敬雄
発言番号		発言事項及び発言要旨	備考
4		電動アシストシェアサイクルの導入についていしかわの新たな観光スタイル開発支援事業の中にサイクリングも対象事業となっている。報道によると、金沢市で電動アシスト自転車のシェアサイクルの利用者数が、昨年度は年間目標である10万人の2.5倍となり、観光客だけではなく市民の移動手段としても使われているとのことである。また、小松市などでもシェアサイクルの導入が進んでいる。二次交通の一つとして、加賀市でも新幹線駅を中心に、他市に負けないようなシェアサイクルを導入することが必要だと思うが、当局の所見を問う。	
5	(1)	市の業務における生成AIの導入について 導入する業務について 生成AIを市の業務に導入したとのことだが、具体的にどの ような業務から導入したのか。また、今後その範囲は増えるこ とが予測されるが、他にどのような業務に導入していくのか当 局の所見を問う。	
	(2)	セキュリティガイドラインについて セキュリティガイドラインを定め、かつプライバシー影響評 価を実施したうえで導入したとのことだが、そのガイドライン とはどのようなものかを問う。	
6		マイナンバーカードをめぐるトラブルについて 現在、報道でマイナンバーカードをめぐるトラブルが盛んに 取り上げられている。その多くは人為的なミスであり、このこ とによりマイナンバーカードはリスクが大きいという部分ば かりが喧伝されてしまうと、本来の行政デジタル化による効率 化や、利便性の向上への取組が遅れてしまうことに懸念を感じ ている。 現在、加賀市では問題は発生していないのか、その状況を問 う。 また、今後信頼回復のための取組が必要だと思うが、当局の 所見を問う。	

発言通告書要旨(3枚目/全3枚)

	氏 名	中川敬	雄
発言番号	発言事項及び発言要旨	備考	
7	コミュニティ助成事業などの町内会関係補助制度の周知について 今年度は、例年より多くのコミュニティ助成事業が採択され たようだが、このような助成事業は区長が申請していると思わ れる。例年市が区長に配布している「区長の手引き」には、コ ミュニティ助成事業を含め様々な町内会関係補助制度が掲載さ れているが、非常に多岐にわたっている。これらの補助制度の 周知は十分に行われていないように思うが、当局の所見を問う。		
8	THU JAPAN 開催支援事業について 6月補正予算で1,300万円が追加計上されている。 THU JAPANは、令和2年に開催が予定されていたが、 コロナ禍により延期となっており、ようやく開催される運びと なった。現在、市ホームページにPR動画等が公開されている が、改めて事業の詳細や予想される動員及び経済効果について 示せ。		